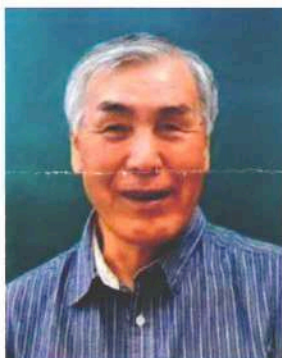


竹内昌彦さん講演会

私の歩んだ道～見えないから見えたもの～

【時】 R8年2月22日(日)13:30～15:30

【所】 福祉プラザしものせき3階多目的ホール



竹内昌彦さんは、1945年、父親の赴任先中国天津で生まれました。幼い時に引き揚げ船内で肺炎を患い瀕死の状態に陥り、この時の高熱が原因でほとんどの視力を失い、数年後の網膜剥離によって完全に失明しました。それから現在まで、いじめや障害者差別など数々の困難に立ち向かい、ひとつひとつ乗り越えて成長していく波乱の人生を送ってこられました…父のエールに勇気付けられた東京パラリンピックでの金メダル。大学卒業後盲学校の教員となり結婚。そして嬉しかった長男健吾くんの誕生。人生がバラ色に輝いた瞬間。しかし健吾くんは重度の脳性小児麻痺におかされて7歳でつらい別れが…全盲の自分を支え見守ってくれた家族、恩師、友人達への思い。そしてどんな時も前向きに歩み続ける事の大切さ。

「生きる意味」「命の尊さ」そして「見えないから見えたもの」とは…人としてはもちろん、ボランティア活動に携わる者としても深い学びの機会となると思います。笑って！泣いて…気づいたら元気が湧いてますよ。皆様のご参加をお待ちしています。

受付開始 13:00
開会行事 13:30
講演(70分) 13:50
交流タイム 15:00
閉会行事 15:20



「途上国の視覚障害者にもマッサージを勉強できる機会を与えて自立を支援したい!」との思いから、2011年にはモンゴルに盲学校を設立。2015年にはキルギスにも設立した。

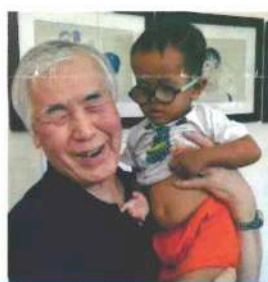
2016年、それらの盲学校に入学希望で集まって来る子供たちの中に、手術をすれば見えるようになる子がたくさんいることに気づき、手術費用を集めるために「ヒカリカナタ基金」を設立。

【講師プロフィール】

- 認定NPO法人ヒカリカナタ基金 理事長
- 社会福祉法人岡山県視覚障害者協会 監事
- 社会福祉法人岡山ライトハウス 理事長
- 点字ブロックを守る会 代表

【主な著書】

「ヒカリをカナタへ」(自叙伝)
「船長の粹な話」



駐車場が満車の場合は《旧・第一幼稚園》または《県総合庁舎》に駐車してください



参加をご希望の方は
下のQRコードから
または、お電話で
お申し込みください。



【申込項目】

- 団体会員→団体名と参加者氏名
- 個人会員→参加者氏名
- 会員外の方→お名前・所属団体名
- 電話番号・メールアドレス
- 障がいの有無（快適に参加していただけるようにサポートさせていただきます）

【参加申込×切】2月10日(火)

【電話】090-9064-3044 波戸崎